

今月のピックアップキーワード

アクティブ ラーニング



ニュースなどで聞けれど、あまりよく知らないSDGsに関するキーワード。そんなキーワードを、事例を交えて解説・紹介していきます！



(イメージ画像)

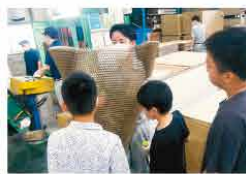


アクティブラーニングは、学習法の一つで、文部科学省は「主体的・対話的で深い学びの視点からの学習法」と定義しています。主体的ということがポイントで、授業をただ聞くだけでなく、自分で考えて積極的に参加することで高い学習効果が得られるとされています。欧米では早くから取り入れられていましたが、日本では2020年度から学習指導要領に明記されました。小牧市でも、学校ではもちろん、それ以外の場でも子どもたちが積極的に学びを得られる機会を提供しています。

取組ピックアップ

こまきこども未来大学

3年目を迎えるこまきこども未来大学が、今年も開催されます。主に市内の企業や市民活動団体などが講師となり、子どもたちにSDGsに関わる講座を提供します。夏休み期間に開催され、モノづくりや福祉、環境保護など、未来を創る力を楽しく学べる講座が満載。開催場所も工場・講習室・畑など講座の内容に合わせて多種多様です。その道のプロから、本物の場所で、学校とは違う学びを得られます。



昨年度の取組の様子



今年の開催情報は
ホームページを
チェック! ➡



関係企業団体概要

【主催】小牧市

【出展】主に市内の企業や市民活動団体

問 合 先

特定非営利活動法人こまき市民活動ネットワーク
☎ 54 - 2811 ✉ komaki.civic-net@npo-komaki.net



LINE



メール